



吉川市とイオン株式会社との包括・地域連携協定締結について 利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」も発行予定

埼玉県吉川市(市長:中原 恵人)とイオン株式会社(取締役兼代表執行役社長:吉田 昭夫)は2025年11月11日、包括・地域連携協定を締結します。

吉川市とイオンは、これまでも吉川市と「イオンタウン吉川美南」「イオン吉川美南店」での 定期的なイベントの実施など、緊密に連携をしてきました。

【主な連携事項】

- (1) ご当地WAON等の電子決済の活用による地域振興に関すること
- (2) データ利活用やDX、電子決済を活用した地域貢献に関すること
- (3) 地産地消と産品の販路拡大に関すること
- (4)地域防災への協力に関すること
- (5) 地域の安全・安心に関すること
- (6) 環境保全とリサイクル・サーキュラエコノミーに関すること
- (7) ヘルス&ウエルネスに関すること
- (8) 行政施設利用者の駐車場利用に関すること
- (9) その他、地域の活性化及び市民サービスの向上に関すること

本協定の取り組みの一環として今後、イオンタウン吉川美南の駐車場をJR吉川美南駅前に新設予定の公共施設の駐車場としても利用できるようにして市民の利便性向上を図ります。また、イオンの集客力を活かした市政情報の発信にも共に取り組んでまいります。

さらに、利用金額の一部が地域社会への貢献につながる「ご当地WAON」を吉川市でも発行する予定です。イオンは、ご当地WAONの利用額の一部を吉川市に寄付し、市民サービスの向上などに活用していただく予定です。

これらの取り組みを通して本協定締結を契機により一層連携を強化し市民サービスの向上に 貢献してまいります。